



浅田家!

の だ

と野田村

(C)2020「浅田家!」製作委員会

<ワルシャワ国際映画祭「最優秀アジア映画賞」受賞>

二宮和也 (主演) × 浅田政志 (原案) ×

中野量太 (監督) が贈る

笑いと涙あふれる感動の実話!!

映画「浅田家!」(中野量太監督)は写真家・浅田政志さんの家族の絆を実話に基づいて製作したオリジナルストーリーで、浅田政志さんを嵐の二宮和也さんが、また震災当時写真の洗浄ボランティアを行っていた小田さんをモデルにした大学院生を俳優の菅田将暉さんが演じた。後半に描かれる2011年の東日本大震災では、浅田さんが岩手県野田村で関わったボランティア活動を元に描かれた。作中で登場する「野津(のづ)町」は野田村をモチーフとしているが、避難所になった野津小学校や野津町役場のロケは埼玉県などで行われた。

震災当時の野田村の様子を振り返ってみる。

1 [田中時計店前]



小田さんが仲間へ声を掛け、がれきの中にあつたアルバムや写真を拾い集めた。田中時計店前の一畳ほどの広さの場所に並べ、道行く人へ呼びかけた。

2 [野田村役場前]



4月頃からは役場前に場所を移し写真洗浄、乾燥、展示が行われた。役場は1階が被災、2階に災害対策本部が設けられた。炊き出しなどもこの場所で多く行われ、隣にはボランティアセンターのある社会福祉協議会のプレハブも建てられた。(2011年5月3日撮影)

3.11の天津波で野田村の沿岸部は壊滅的な被害を受けた

3 [野田村生涯学習センター]



多くのボランティアの手によって写真洗浄などの作業が行われた。被災後の改修工事が始まる2011年の夏頃まで写真が一時保管され、持ち主に返された。(2011年5月23日撮影)



探しやすいようパネルにフィルムポケットを貼り写真を入れて展示していた

実際にロケが行われたところ

野田村では一部でロケが行われ、作中の「野津町」でのワンシーンとして登場しました。美しい海が印象的です。



野田村のイメージキャラクターのんちゃんなのだ

4 [野田村広内地区の海浴い]



政志が車で走ってたのだ



映画では「野津町」

5 [野田漁港]



作品ポスターにも映っている場所なのだ

6 [野田村中心部の空撮]

